

# 先進的 I C T 国際標準化推進事業

我が国が優位性を有する先進的 I C T を用いた各種システム・サービスに組み込まれる通信規格について、その実用性を検証し、その成果を踏まえた戦略的な国際標準化の推進に資する。

## 1 施策の概要

### (1) 施策の背景、課題等

我が国の I C T 産業の国際競争力強化のためには、我が国が優位性を有する先進的な技術分野における様々なシステムやサービスの海外展開を戦略的に進めることが必要である。

その際、対象となるシステムやサービスの中に組み込まれる通信規格について、国際標準として認知されていることが重要であり、そのためには、当該通信規格について、システムやサービスと一体的に、その実用性を十分に検証した上で国際標準提案を行っていくことが極めて重要である。

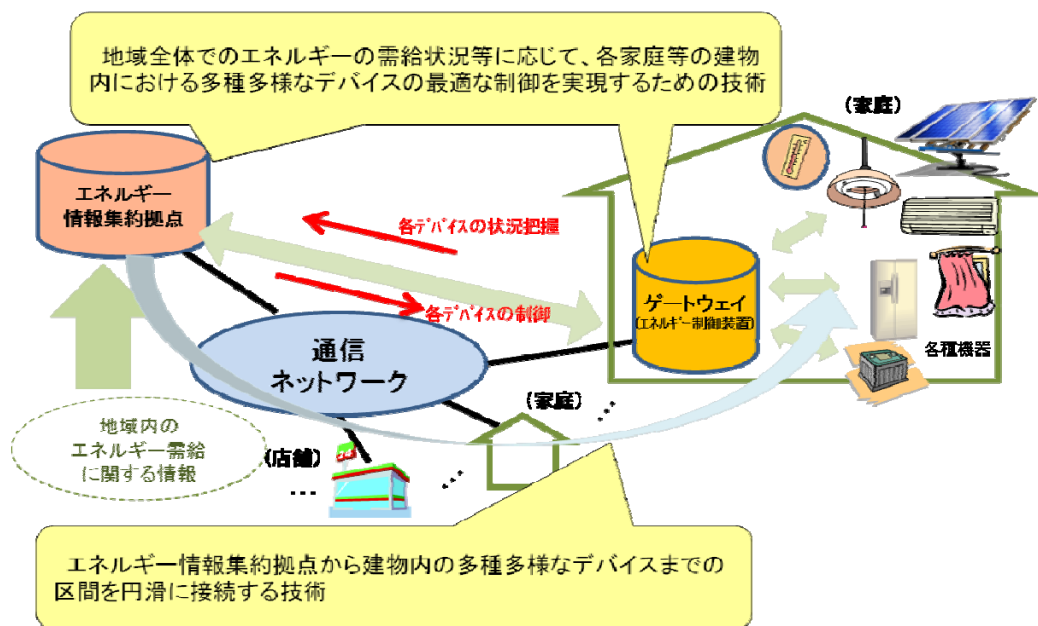
### (2) 施策の具体的内容、施策の目的を達成するための手段、方法

総務省では、「情報通信分野における標準化政策の在り方」答申（平成 24 年 7 月 25 日情報通信審議会）を踏まえ、2015 年頃までに「当面推進すべき重点分野」として「デジタルサイネージ」、「スマートグリッド」及び「次世代ブラウザ」を設定。これらについて、本施策により重点的に研究開発や実証実験を実施し、その成果を踏まえて国際標準化に向けた提案を行う。

## 2 各技術の概要（イメージ図）

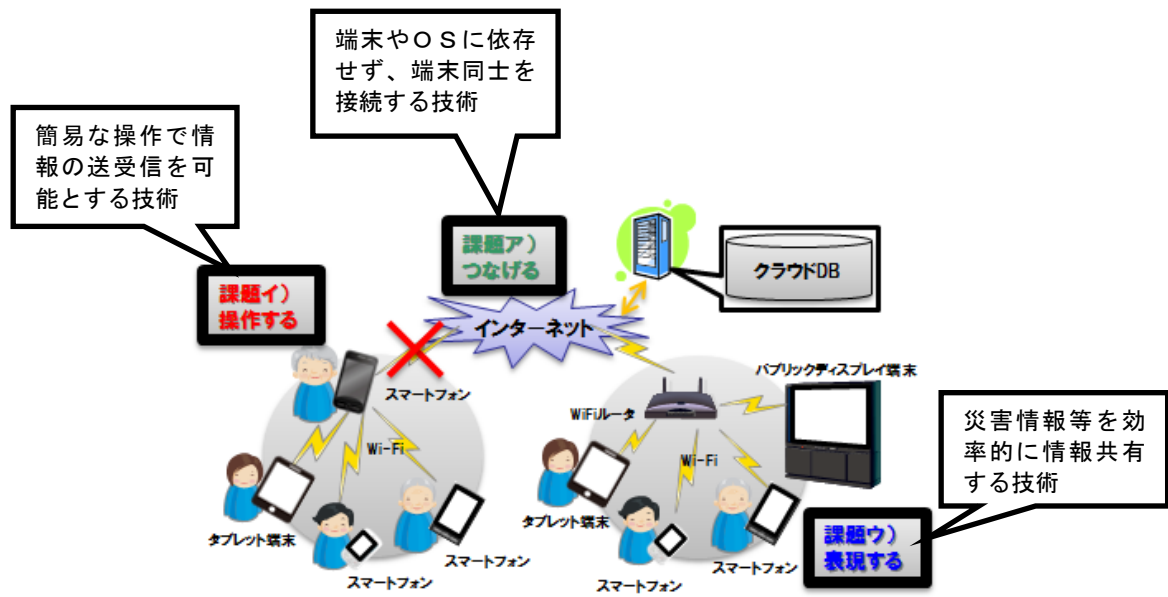
### <スマートグリッド>

#### 「スマートコミュニティにおけるエネルギー管理通信技術」



＜デジタルサイネージ・次世代ブラウザ＞

「次世代ブラウザ技術を利用した災害時における情報伝達のための端末間情報連携技術」



「次世代ブラウザにおける通信環境透過技術」

